

身体・知的障がい者八人が通所し、午前は近くの印刷工場の清掃、午後は企業から委託された軽作業のほか、印刷工場で譲り受けた切れ端の紙などを使って、メモ帳やポストカードの製作に取り組んでいます。

ポストカードなどは一枚一枚印刷し、スタンプを押すなどした手作り、障がいの程度に合わせて、お互いにできない部分を補い合って完成させます。「バザーでは通所者自らも販売します。言葉で表現することが難しい方でも、自分が作った部分をアピールしたりして、目の前で売れるのを喜んでいるんですよ」と代表の木村ちよ子さん。障がいの程度によっては、紙の端と端を合わせて折れるようになるまでに何年もかかることも。それでも「決まった時間に家を出て、家族以外の人と過ごす時間は必要」と木村さんは温かく見守ります。こうした雰囲気を入り、遠くから通ってくる利用者もいます。

一人一人の大切な「居場所」として、温かい雰囲気の仕事所です。



温かい作業所だからこそ生まれる ほのぼのの製品



製品購入のチャンス!
西区民センターバザー
他の作業所からも出品あり

日時 4月15日(水)～17日(金)
会場 西区民センター(琴似2-7)
1階ロビー

◀メモ帳やポストカード。元気ショップ・元気ブック(次ページ参照)、作業所で購入できます。また、企業のロゴ入りなどのオリジナル製品の注文にも応じています。

NPO法人ふれあい めだか共同作業所

西区西町北18丁目2-1-101
Tel・FAX 667-4306

【開所時間】 月曜～金曜日(祝日除く)
午前9時30分～午後3時30分



▲サインペンや水彩絵の具などを使い、画用紙や布製コースターなどさまざまな大きさの画材に個性豊かな作品が描かれていきます。

約四十人の知的障がい者が、将来的に企業などへ就職することを目標に、障がいの程度に合わせて、洗濯や清掃などの作業や箱折り、スタンプ押しなどの軽作業による訓練をしています。そのほか週に一度、午後の二時間程度、希望者が絵画を楽しむ、描いた絵は製品に活用され

(社福) ともに福祉会

西区発寒14条14丁目2-33
Tel 663-0200 FAX 663-0300

【開所時間】 月曜～土曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時15分
(土曜日のみ午後0時30分まで)

心の豊かさが伝わる個性的な作品がたくさん

完成までに半年かけたこだわりの作品や、大胆な色使いや構図の個性豊かな作品があります。「自分が描いた絵が製品になり、売れて収入が増えるのはやはりとてもうれしいようです」と職員の湯浅純子さん。すべての人が初めから絵を描けただけではなく、色塗りのみの人、アニメのキャラクターしか描けなかった人が次第に才能を開花させていったそうです。彼らの絵からは、心の豊かさが伝わってきます。

描かれた絵を使ったカレンダーやポストカード、エコバッグ。元気ショップ・元気ブック(次ページ参照)、「ともに福祉会」の事務室で購入できます。

